

平成17年5月12日

照会先: 厚生労働省医薬食品局
食品安全部監視安全課

課長: 南

担当: 道野(内線2473)

牛海綿状脳症(BSE)確定診断の結果について

平成17年5月12日に「牛海綿状脳症の検査に係る専門家会議」委員による検討の結果、下記の牛はBSEであるとの結論を得ましたので、お知らせします。

なお、この牛の食肉、内臓等、当該牛に由来するものは、焼却処分とするため、市場には流通しませんので、念のため申し添えます。

注: 「牛海綿状脳症の検査に係る専門家会議」については、ウエスタンブロット法による検査、免疫組織化学検査及び病理組織検査の結果が典型的なものであったため、座長の判断で会議を開催せずに電子メールにより確定診断を行いました。

記

〔検体を採取した牛〕

処 理 年 月 日 : 平成17年5月10日

性 別 : 雌

品 種 : ホルスタイン

月 齢 : 68ヶ月

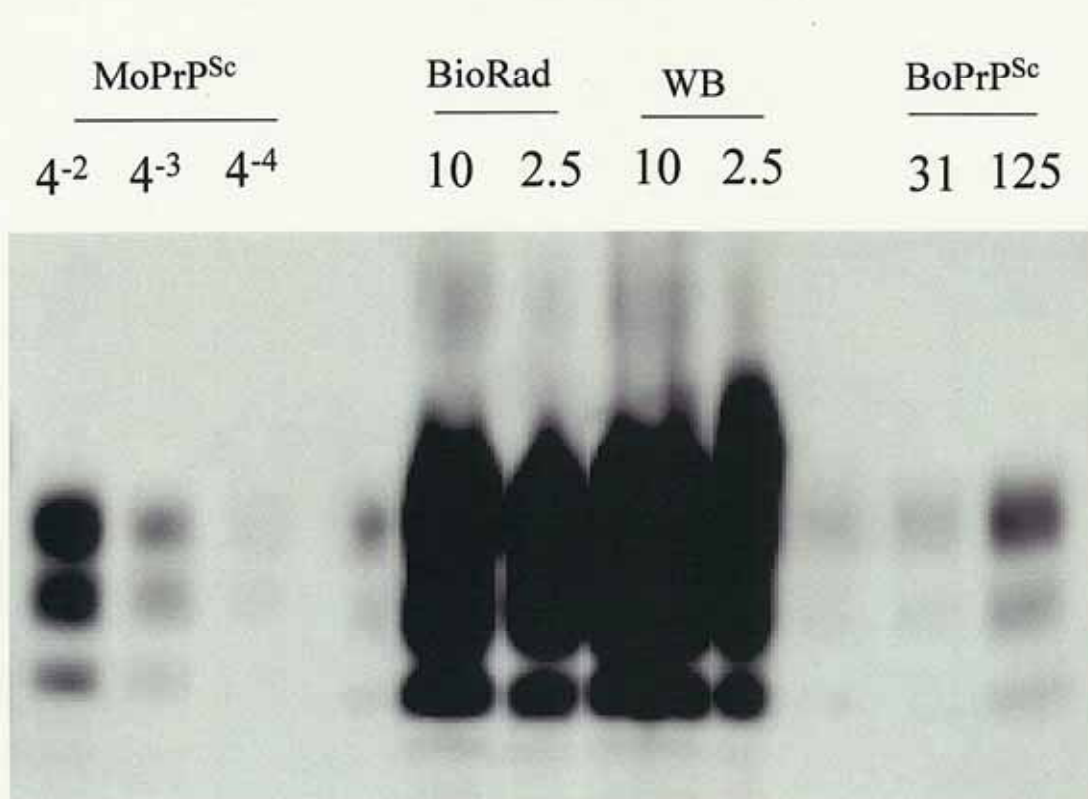
飼 育 地 : 北海道砂川市

スクリーニング
検査実施機関 : 北海道早来食肉衛生検査所

確認検査実施機関 : 北海道大学及び帯広畜産大学

※ 当該牛の地元に対する取材には、十分御配慮をお願いします。

国内18例目(北海道)



MoPrP^{Sc}: マウスPrP^{Sc}
マーカー

BioRad: ELISA用乳剤から
調整したもの
(単位はmg)

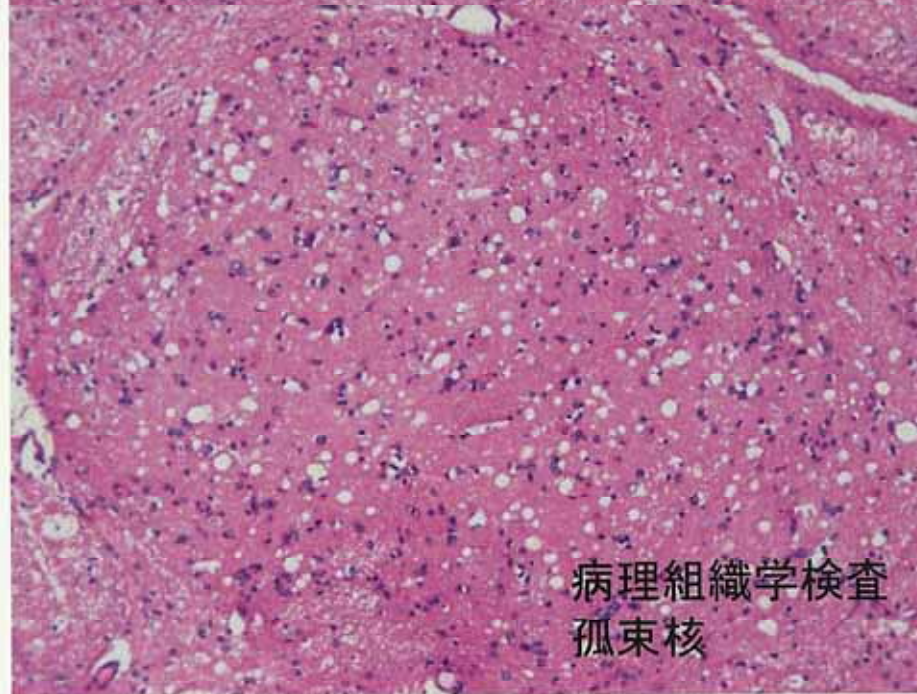
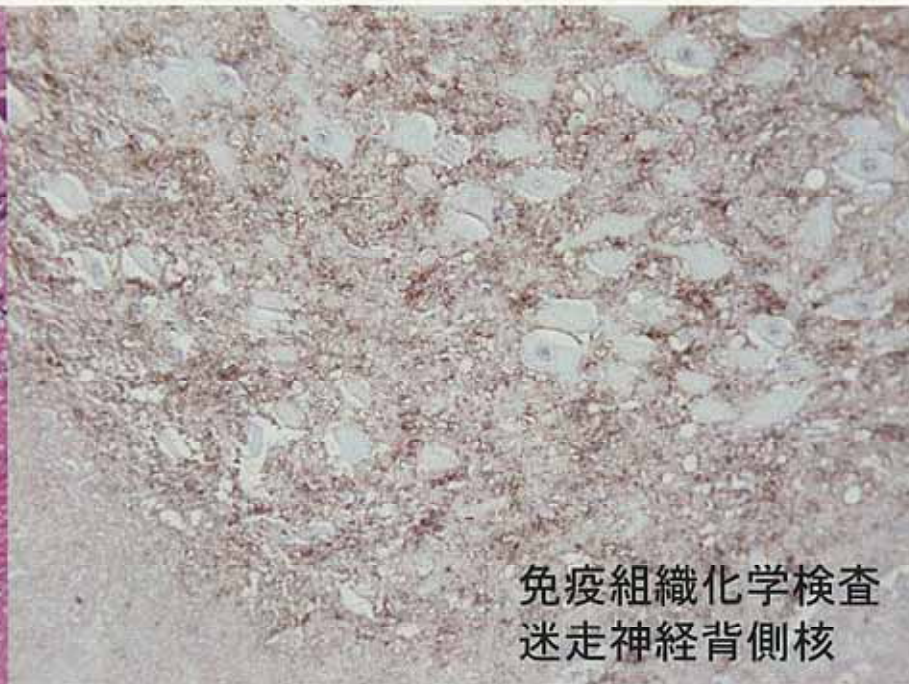
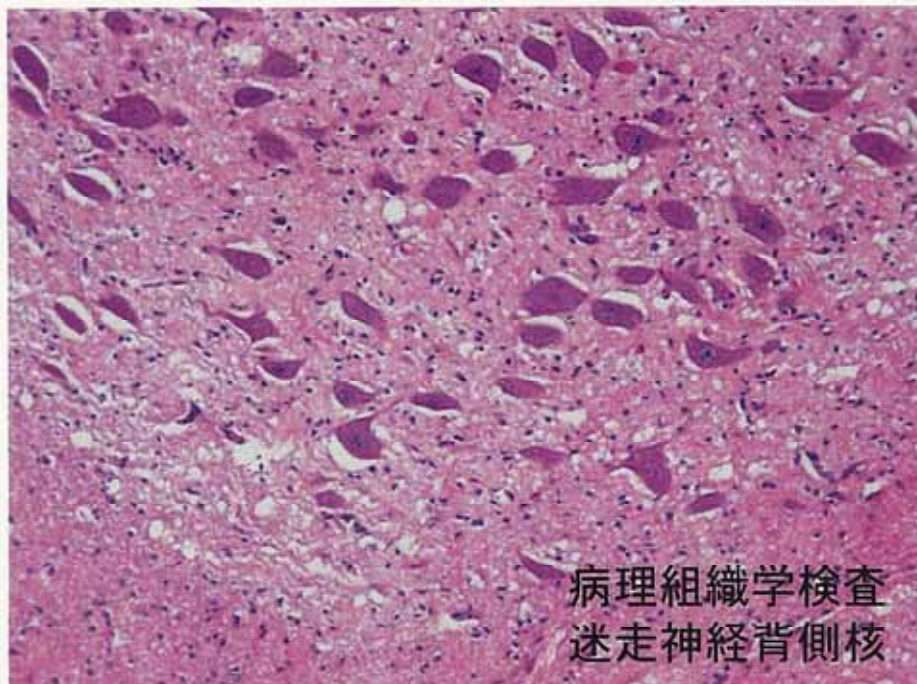
WB: 確認検査用に北海道
大学で調整したもの
(単位はmg)

BoPrP^{Sc}: 英国BSE牛の
脳組織から調整したPrP^{Sc}
マーカー(単位はug/脳組
織当量)

注: 2min露光

使用抗体: 44B1: 0. 2ug/ml

検査機関: 北海道大学



B S E 確 認 状 況 に つ い て

厚生労働省医薬食品局食品安全部

	確認年月日 (とちく日・死亡日)	生年月日 (確認時の月齢)	品種 (性別)	生産地 (飼育地)	検査実施機関 (確認検査実施機関)	臨床症状等	確認検査結果	
1	平成13年9月10日* (平成13年8月6日)	平成8年3月26日 (64ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道佐呂間町 (千葉県白井市)	千葉県 (独)動物衛生研究所)	起立不能 敗血症	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	+
2	平成13年11月21日 (平成13年11月19日)	平成8年4月4日 (67ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道猿払村 (北海道猿払村)	北海道留萌保健所天塩支所ウブシ駐在所 (帯広畜産大学)	無し	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	-
3	平成13年12月2日 (平成13年11月29日)	平成8年3月26日 (68ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	群馬県宮城村 (群馬県宮城村)	埼玉県中央食肉衛生検査センター (横浜検疫所輸入食品・検査センター、 帯広畜産大学)	無し	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	+
4	平成14年5月13日 (平成14年5月10日)	平成8年3月23日 (73ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道音別町 (北海道音別町)	北海道釧路保健所 (帯広畜産大学)	左前肢神経麻痺 起立困難	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	+
5	平成14年8月23日 (平成14年8月21日)	平成7年12月5日 (80ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	神奈川県伊勢原市 (神奈川県伊勢原市)	神奈川県食肉衛生検査所 (国立感染症研究所)	起立不能 股関節脱臼 両側前肢関節炎 乳房炎 熱射病	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	-
6	平成15年1月20日 (平成15年1月17日)	平成8年2月10日 (83ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道標茶町 (和歌山県粉河町)	和歌山県保健所食肉衛生検査室 (国立感染症研究所)	起立障害	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	+
7	平成15年1月23日 (平成15年1月21日)	平成8年3月28日 (81ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道湧別町 (北海道網走市)	北海道北見保健所 (帯広畜産大学)	無し	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	-
8	平成15年10月6日 (平成15年9月29日)	平成13年10月13日 (23ヶ月齢)	ホルスタイン種 (去勢)	栃木県大田原市 (福島県双葉郡葛尾村)	茨城県県北食肉衛生検査所 (国立感染症研究所)	無し	WB法	+(注4)
							免疫組織化学検査	-
							病理組織検査	-
9	平成15年11月4日 (平成15年10月29日)	平成14年1月13日 (21ヶ月齢)	ホルスタイン種 (去勢)	兵庫県永上郡 (広島県福山市)	福山市食肉衛生検査所 (国立感染症研究所)	無し	WB法	+
							免疫組織化学検査	-
							病理組織検査	-
10	平成16年2月22日 (平成16年2月20日)	平成8年3月17日 (95ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	神奈川県秦野市 (神奈川県平塚市)	神奈川県食肉衛生検査所 (国立感染症研究所)	起立困難 股関節脱臼	WB法	+
							免疫組織化学検査	+
							病理組織検査	+

	確認年月日 (とちく日・死亡日)	生年月日 (確認時の月齢)	品種 (性別)	生産地 (飼育地)	検査実施機関 (確認検査実施機関)	臨床症状等	確認検査結果
11 (注5)	平成16年3月9日 (平成16年3月4日)	平成8年4月8日 (94ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道標茶町 (北海道標茶町)	北海道十勝家畜保健衛生所 (独)動物衛生研究所)	股関節脱臼 (死亡牛)	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
12	平成16年9月13日 (平成16年9月10日)	平成11年7月3日 (62ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	熊本県泗水町 (熊本県泗水町)	熊本県食肉衛生検査所 (国立感染症研究所)	無し	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
13	平成16年9月23日 (平成16年9月21日)	平成8年2月18日 (103ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道士幌町 (奈良県新庄町)	奈良県食品衛生検査所 (国立感染症研究所)	起立不能 股関節脱臼	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
14 (注5)	平成16年10月14日 (平成16年10月8日)	平成12年10月8日 (48ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道鹿追町 (北海道鹿追町)	北海道十勝家畜保健衛生所 (独)動物衛生研究所)	窒息死 (死亡牛)	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
15 (注5)	平成17年2月26日 (平成17年2月22日)	平成8年8月5日 (102ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道中川郡本別町 (北海道中川郡本別町)	北海道十勝家畜保健衛生所 (独)動物衛生研究所)	関節炎 (死亡牛)	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
16	平成17年3月27日 (平成17年3月24日)	平成8年3月23日 (108ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道天塩町 (北海道天塩町)	旭川市食肉衛生検査所 (国立感染症研究所、帯広畜産大学)	無し	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
17 (注5)	平成17年4月8日 (平成17年4月4日)	平成12年9月11日 (54ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道河東郡音更町 (北海道河東郡音更町)	北海道十勝家畜保健衛生所 (独)動物衛生研究所)	起立不能 (死亡牛)	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +
18	平成17年5月12日 (平成17年5月10日)	平成11年8月31日 (68ヶ月齢)	ホルスタイン種 (雌)	北海道砂川市 (北海道砂川市)	北海道早来食肉衛生検査所 (北海道大学、帯広畜産大学)	起立不能 両股関節脱臼	WB法 +
							免疫組織化学検査 +
							病理組織検査 +

(注1) 病理組織検査は、脳組織に明らかな空胞が認められた場合、「+」としている。

(注2) いずれの場合もBSEを疑う臨床症状は確認されなかった。

(注3) 平成15年2月に神奈川県でスクリーニング検査陽性となった牛1頭は、BSE確認検査の結果、陰性と判断するには至らなかった。

(注4) 糖鎖パターン及びプロテアーゼ耐性がこれまで確認されたBSEのものとは異なっていた。

* : BSE検査陽性確認

(注5) 生産段階における死亡牛の検査で確認されたものであり、と畜場へは搬入されていない。